

2018年度

授 業 要 覧

MBA Programs

(2015～2018年度入学生用)

A B S
Aoyama Business School

国際マネジメント研究科

国際マネジメント専攻

青山学院大学

青山学院教育方針

青山学院の教育は
キリスト教信仰にもとづく教育をめざし、
神の前に真実に生き
真理を謙虚に追求し
愛と奉仕の精神をもって
すべての人と社会とに対する責任を
進んで果たす人間の形成を目的とします。

The Educational Policy of Aoyama Gakuin

*Aoyama Gakuin has as its aim
education based upon the Christian faith
and as its purpose the building up of persons
who live in sincerity before God,
who seek for truth with humility,
and who actively take responsibility for all people
and for society in a spirit of love and service.*

【国際マネジメント研究科国際マネジメント専攻が目指すべき人材像】
社会的責任を果たし、地球市民として活動する創造的リーダー

【カリキュラム・ポリシー】

①知識・技能

- ・ 国際マネジメントに関する基礎理論及び基礎概念を指導する。
- ・ 企業の主要な経営機能について理解するべく指導する。

②思考力・判断力・表現力

- ・ 国際マネジメントの問題発見能力及び問題解決能力の開発に求められる定量的及び定性的方法を指導する。

③意欲・関心・態度

- ・ 経営倫理とグローバルな視野を身につけるべく指導する。

【ディプロマポリシー】

①知識・技能

- ・ 企業の主要な経営機能について理解している。
- ・ 国際マネジメントに関する基礎的理論及び基礎的概念を修得している。

②思考力・判断力・表現力

- ・ 国際マネジメント分野の問題発見能力及び問題解決能力を修得している。
- ・ 国際マネジメントに必要とされる定量的及び定性的分析方法を修得している。
- ・ 国際マネジメント分野でのコミュニケーション能力を修得している。

③意欲・関心・態度

- ・ 経営倫理とグローバルな視野を修得している。
- ・ 国際マネジメントに必要とされるリーダーシップを修得している。

目次	
I. 学事暦	1
II. 教員組織	2
III. 国際マネジメント研究科履修規定	5
1. 修了要件について	5
1) 修了要件	5
2) 授与学位	5
3) 修了要件単位	5
4) 英語能力の認定	5
5) 研究倫理教育(日本学術振興会 研究倫理eラーニングコース)の受講	6
2. カリキュラムについて	7
1) 授業科目と配置	7
2) 単位制について	7
3. 履修について	8
1) 履修登録について	8
2) 履修制限単位	8
3) 同一名称科目の履修について	8
4) 同一曜日同一時限科目の履修について	8
5) 100番台科目のクラス指定について	8
6) 演習科目(すべて2年次配置科目)について	9
7) 他研究科科目について	9
8) 青山アクション・ラーニング科目について(2年次配置科目)	9
9) 「インターンシップ」について	9
10) 「海外研修セミナー」について	10
11) 冬期 Semester 科目について	10
12) 履修取消制度について	10
13) Full-time MBA入学生で在学中に就職が決まった場合の履修特別措置について	10
14) Flex-time MBA入学生で、諸事情によりFull-time MBA科目の履修を希望する場合	11

15) 成績面談について	11
4. 授業について	
1) 授業時間	12
2) 授業教室について	12
3) 休講について	12
4) 授業の欠席について	12
5) 授業評価アンケートについて	12
5. 試験・レポート、成績評価について	13
1) 試験・レポートについて	13
2) 成績評価について	13
3) 既修得単位の認定について	14
6. カリキュラムと担当者	15
2015～2018年度入学生用	15
7. 学籍等について	21
1) 修業年限（在学期間）	21
2) 休学	21
3) 復学	21
4) 退学	22
5) 再入学	22
6) 除籍	22
8. 専門職大学院教務課の事務取扱について	23
9. 国際マネジメント研究科合同研究室の事務取扱について	24
10. 青山キャンパスマップ	25
IV. 学生生活上の諸注意	27
1. 窓口事務取扱内容および取扱時間	28
2. 大学院からの伝達について	30
3. 各種証明書について	30
4. 各種届出について	31

5. 学生プロフィール入力について	31
6. 学費等納付について	31
7. 奨学金制度について	32
8. 学生証について	33
9. 学割について	34
10. 紛失物、拾得物、盗難の届けについて	34
11. 就職相談、健康管理、「こころ」の健康相談、大学礼拝、資料センターについて	34
1. 就職相談について	
2. 健康管理について	
3. 「こころ」の健康相談について	
4. 大学礼拝について	
5. 資料センターについて	
12. 緊急時の「授業の取り扱い」および「伝達手段」について	36
13. 個人情報の取り扱い	37
V. 授業時間割	39

	【 前 期 】	【 後 期 】		
宗 教 行 事	新入生歓迎礼拝	4月9日(月)～13日(金)	チャペル・ウィーク(後期)	10月15日(月)～19日(金)
	新入生歓迎礼拝(夕礼拝)	4月10日(火)	宗教改革記念日礼拝	10月31日(水)
	チャペル・ウィーク(前期)	5月21日(月)～25日(金)	創立記念礼拝	11月16日(金)
	ペンテコステ礼拝	5月21日(月)	クリスマス・ツリー点火祭	11月30日(金)
	ジョン・ウェスレー回心記念日礼拝	5月24日(木)	クリスマス礼拝(青山)	12月18日(火)
	清里サマー・カレッジ	8月2日(木)～4日(土)	クリスマス礼拝(相模原)	12月20日(木)
			卒業礼拝	3月25日(月)

国 民 の 休 ・ 祝 日	昭和の日	4月29日(日)	体育の日	10月 8日(月)
	憲法記念日	5月 3日(木)	文化の日	11月 3日(土)
	みどりの日	5月 4日(金)	勤労感謝の日	11月23日(金)
	こどもの日	5月 5日(土)	天皇誕生日	12月23日(日)
	海の日	7月16日(月)	元日	1月 1日(火)
	山の日	8月11日(土)	成人の日	1月14日(月)
	敬老の日	9月17日(月)	建国記念の日	2月11日(月)
	秋分の日	9月23日(日)	春分の日	3月21日(木)

日	月	火	水	木	金	土	前 期
1	2	3	4	5	6	7	4/2(月) 入学式(学部・大学院)、新入生ガイダンス
4	8	9	10	11	12	13	4/4(水) 2年生・博士課程ガイダンス
		①	①	①	①	①	4/5(木) 教員オリエンテーション
		①	①	①	①	①	4/7(土)～8(日) 新入生オリエンテーション
15	16	17	18	19	20	21	4/9(月) 前期授業開始
月	22	23	24	25	26	27	4/9(月)～4/16(月) 履修登録期間
		②	②	②	②	②	
		③	③	③	③	③	
29	30						4/30(月)昭和の日(振替休日)は授業実施日。学部は木曜日の授業
		④					
5	6	7	8	9	10	11	
		④	④	③	④	⑤	
		⑤	⑤	⑤	④	④	
13	14	15	16	17	18	19	
月	20	21	22	23	24	25	
		⑥	⑥	⑥	⑤	⑤	
		⑦	⑦	⑦	⑥	⑥	
27	28	29	30	31			
		⑧	⑧	⑧	⑦		
6	3	4	5	6	7	8	
		⑨	⑨	⑨	⑧	⑧	
10	11	12	13	14	15	16	6/16(土) アトハイザーグループ・デー(授業は実施)
月	17	18	19	20	21	22	
		⑩	⑩	⑩	⑨	⑨	
		⑪	⑪	⑪	⑩	⑩	
24	25	26	27	28	29	30	
		⑫	⑫	⑫	⑪	⑪	
7	1	2	3	4	5	6	
		⑬	⑬	⑬	⑫	⑫	
8	9	10	11	12	13	14	7/16(月) [海の日]は授業実施日
		⑭	⑭	⑭	⑬	⑬	
15	16	17	18	19	20	21	
月	22	23	24	25	26	27	7/23(月)～8/4(土) 試験実施可能日
		⑮	⑮	⑮	⑭	⑭	
		⑯	⑯	⑯	⑭	⑭	
29	30	31					
8	5	6	7	8	9	10	8/6(月)～9/13(木) 夏期休業期間
12	13	14	15	16	17	18	
月	19	20	21	22	23	24	
		⑰	⑰	⑰	⑯	⑯	
26	27	28	29	30	31		
9	2	3	4	5	6	7	
		⑱	⑱	⑱	⑱	⑱	
9	10	11	12	13	14	15	9/14(金) 後期授業開始。
月	16	17	18	19	20	21	9/14(金)～9/21(金) 履修登録期間
		⑲	⑲	⑲	⑲	⑲	
		⑲	⑲	⑲	⑲	⑲	9/17(月) [敬老の日]は授業実施日
23	24	25	26	27	28	29	9/29(土) 9月学部・大学院学位授与式
30		⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	

日	月	火	水	木	金	土	後 期
10	7	8	9	10	11	12	10/8(月) 体育の日は授業実施日
		②	③	③	④	④	
		③	④	④	④	⑤	
14	15	16	17	18	19	20	
月	21	22	23	24	25	26	
		④	⑤	⑤	⑤	⑥	
		⑤	⑥	⑥	⑥	⑦	
28	29	30	31				
		⑥	⑦	⑦			
11	4	5	6	7	8	9	11/2(金)～11/4(日) 青山祭期間(11/2(金),3(土)は授業実施)
		⑦	⑧	⑧	⑧	⑧	
11	12	13	14	15	16	17	11/16(金)[創立記念日]は授業実施日
月	18	19	20	21	22	23	
		⑧	⑨	⑨	⑨	⑩	
		⑨	⑩	⑩	⑩	⑪	
25	26	27	28	29	30		
		⑩	⑪	⑪	⑪	⑪	
12	2	3	4	5	6	7	
		⑪	⑫	⑫	⑫	⑫	
9	10	11	12	13	14	15	
月	16	17	18	19	20	21	12/25(火)～1/5(土) 冬期休業期間
		⑫	⑬	⑬	⑬	⑬	
		⑬	⑭	⑭	⑭	⑭	
23	24	25	26	27	28	29	
30	31						
1	6	7	8	9	10	11	1/7(月)後期授業再開
		⑭	⑮	⑮	⑮	⑮	
13	14	15	16	17	18	19	1/18(金)～20(日)センター試験準備日・実施日
月	20	21	22	23	24	25	(1/18(金)・19日(土)青山キャンパスのみ休講)
		⑮	⑯	⑯	⑯	⑯	
		⑮	⑯	⑯	⑯	⑯	1/15(火)～1/28(月) 試験実施可能日
27	28	29	30	31			1/29(火)～2/8(金) うち7日間海外教員招聘講座
2	3	4	5	6	7	8	
10	11	12	13	14	15	16	
月	17	18	19	20	21	22	
		⑰	⑰	⑰	⑰	⑰	
24	25	26	27	28			
3	3	4	5	6	7	8	
10	11	12	13	14	15	16	
月	17	18	19	20	21	22	
		⑱	⑱	⑱	⑱	⑱	
24	25	26	27	28	29	30	3/25(月) 学部・大学院学位授与式
31							

II. 教員組織

1) 国際マネジメント研究科役職者

研究科長：岩井 千明

教務主任：黒岩 健一郎、須田 敏子、福井 義高、細田 高道、宮副 謙司

2) 国際マネジメント研究科専任教員

(50音順)

教授	MAYHEW,G.E	Ph.D.(University of California)、「価格戦略」
教授	井田 昌之	工学博士(青山学院大学)、「グローバル IT」
教授	市野 初芳	博士(法学)(名古屋経済大学)、「財務諸表論」
教授	岩井 千明	博士(経営学)(横浜国立大学)、「マネジメント・ゲーム」
教授	北川 哲雄	経済学博士(中央大学)、「ファイナンシャル・レポーティング」
教授	黒岩 健一郎	博士(経営学)(慶應義塾大学)、「アドバンス・マーケティング」 〔後期特別研究期間〕
教授	榎原 正幸	Ph.D.(University of Reading)、「会計情報と株式市場」
教授	澤田 直宏	博士(商学)(一橋大学)、「競争戦略」
教授	須田 敏子	Ph.D.(University of Bath)、「人材マネジメント」
教授	高橋 文郎	M.B.A.(Univ. of Pennsylvania)、「コーポレート・ファイナンス」
教授	武田 澄広	Ph.D.(Carnegie Mellon University)、「インベストメント」
教授	中里 宗敬	工学修士(東京工業大学)、「証券市場分析」〔前期特別研究期間〕
教授	中野 勉	Ph.D.(Columbia University)、「グローバル・マネジメント」
教授	福井 義高	Ph.D.(Carnegie Mellon University)、「財務会計」
教授	藤井 賢治	経済学修士(一橋大学)、「マクロ経済学」
教授	細田 高道	Ph.D.(経営学)(Cardiff University)、「オペレーションズ・マネジメント」
特任教授	保々 雅世	博士(学術)(東京工業大学)、「イノベーション・マネジメント」
教授	宮副 謙司	博士(経済学)(東京大学)、「マーケティング戦略」
准教授	北野 泰樹	博士(経済学)(東京大学)「企業経営の経済学」
准教授	森田 充	博士(経済学)(九州大学)、「統計分析 I」

3) 兼任教員

稲垣 中	教育人間科学部教授、「医療経済学」
------	-------------------

4) 寄附講座教員

名川 知志	社団法人野菜プラネット協会副理事長、「農業マーケティング」
廣木 隆	マネックス証券(株) チーフ・ストラテジスト、「金融資本市場概論」「ROE マネジメント」
安田 於菟彦	「ファイナンス会計特別講座(証券投資の基礎)」(日本証券アナリスト協会寄附講座)

5) 非常勤講師

FRANCIS, Eric M.	Global Leadership Training Specialist、「イングリッシュ・コミュニケーション」
阿部 武司	国土舘大学政経学部教授、「経営史」
石井 芳明	経済産業省経済産業政策局新規産業室新規事業調整官、「新事業とベンチャー」
伊藤 大輔	日本プロジェクトソリューションズ代表取締役社長他、「プロジェクト・マネジメント」
小川 共和	小川事務所代表 元(株)電通マーケティングソリューション局局次長、「マーケティング・コミュニケーション」
小野 博道	大東建託株式会社 子会社事業本部部長、「企業の資金調達」
加藤 晃	愛知産業大学経営学部教授、「ヘルスケア・マネジメント」
北村 智紀	ニッセイ基礎研究所主任研究員、「証券投資の理論」
熊平 美香	(株)エイテッククマヒラ代表取締役、「ソーシャル・アントレプレナー」
小林 敦	「リスク・マネジメント」「ソーシャル・アントレプレナー」
小宮 紳一	「インターネット・ビジネス・プロジェクトⅡ」
坂本 雅志	(株)スマートウィル代表取締役社長、「CRM 戦略」
佐藤 淑子	日本 IR 協議会専務理事首席研究員、「アドバンスト・コーポレート・コミュニケーション」
清水 絹代	「異文化マネジメント」、「プレゼンテーション・スキル」
進藤 美希	東京工科大学メディア学部教授、「デジタル・マーケティング」
高木 研太郎	アクセンチュア(株)製造・流通本部シニア・マネジャー、「セールス・マーケティング」
西村 一彦	(株)ボイスリサーチ取締役兼CTO、「インターネット・ビジネス・プロジェクトⅠ」
萩原 雅之	トランスコスモス・アナリティクス(株)取締役副社長、「マーケティング・リサーチ」
福井 一枝	「マネジメント・ゲーム」
松浦 良高	(株)マッキンゼーエリクソン 戦略プランニング本部長、「ブランド戦略」
宮田 富美代	「タックス・プランニング」

西谷 幸介	元青山学院大学国際マネジメント研究科教授・大学宗教主任(専門職大学院担当)、 「エシックスとビジネス」
村上 健一郎	法政大学ビジネススクール教授、「インターネット・ビジネス」
望月 恒男	愛知大学経営学部教授、「管理会計」
森 祐治	(株)電通コンサルティング代表取締役社長シニアディレクター、 「インターネット・ビジネス」「ITと経営戦略」
山本 功	起業投資(株)代表取締役、「企業財務戦略」
吉永 康樹	(株)財務戦略ナカチ代表取締役、「企業合併・買収」
吉野 貴晶	大和証券(株) 投資戦略部 チーフオンスツアナリスト、「ビジネス・アナリス」

* 上記に記載されている職名は、変更の可能性があります。

Ⅲ. 国際マネジメント研究科履修規定

1. 修了要件について

1) 修了要件

1. 標準修業年限(2年)以上の在学
2. 所定の50単位以上の修得
3. 英語能力の認定(TOEIC730点以上を取得するか、または本研究科が指定する講座を受講し合格することをもってこれに代えます。)

2) 授与学位

修了要件を満たした者には次の学位が授与されます。

経営管理修士(専門職) Master of Business Administration (M.B.A.)

※9月修了について

2年生で留年した場合は、不足する科目や単位数により次年度の前期で単位を修得し、修了要件単位を満たすことができれば、願い出によって9月に修了できる場合があります。希望者は、専門職大学院教務課窓口で相談し、所定用紙の「9月修了希望届」を2018年7月10日(火)までに提出してください。期限を過ぎてからの提出は、認められません。

3) 修了要件単位

Full-time Program / Flex-time Program

計算区分	I	II	III	IV	計
～番台科目	100	200	300	200/300/350/400/500	
単位数	18	4	12	16	50

4) 英語能力の認定

1. TOEIC について

- TOEIC を利用する場合、必ずオリジナルのスコアシートを専門職大学院教務課に提示する必要があります。
- TOEIC スコアの有効期限は、IP-テストは入学年度以降に取得したものが有効とされ、公開テストのスコアは取得期限の制限はありません。
- 受験時に730点以上の公開テストのスコアを提出した場合でも、入学後にオリジナルのスコアシートを専門職大学院教務課に必ず提示する必要があります。
- 2018年度修了希望者は、**2019年3月2日(土)までに**スコアシートを提出しなければなりません。ただし、9月修了希望者は、**8月末日までに**スコアシートを提出する必要があります。

2. 英語能力を認定するために本研究科が指定する講座について

- 受講対象者: TOEIC730点以上のスコアを専門職教務課に未提出の1・2年生に限る
- 各講座総授業時間: 各期60分×20回(計20時間)、1年度につき4期開講
- 合格基準: ビジネスである程度の業務遂行が可能であると認められるレベルに達した者
- 合格判定: 成績結果を基に研究科長が教務主任と協議の上決定します。

注: この講座を受講する者からは受講料を徴収します。

受講申し込み者数が定員を超える場合は2年生を優先して受け入れます。

出席率が60%未満の者は可否の対象から除外します。

講座を受講し不合格となった者は次回以降の講座を申し込むことができます。

開講スケジュール、申し込み方法、受講料等の詳細については、年度初頭のガイダンスで告知します。

5) 研究倫理教育(日本学術振興会 研究倫理 eラーニングコース)の受講

本学大学院に所属する学生には、研究倫理教育の受講を義務としています。各自で日本学術振興会が提供(無料)する研究倫理 eラーニングコースを受講、修了し、定められた期間内に各研究科の事務窓口にて修了証を提出してください。修了証は入学年度以降に取得したものが有効となります。提出期限等の詳細については、年度初頭のガイダンスなどで告知いたします。修了証が未提出であると、論文(特定の課題についての研究の成果含む)の受理をしないことや、学位記を交付しない等の措置が行われる場合がありますので注意してください。

なお、研究倫理 eラーニングコース(所要時間約 90 分)の受講に関する詳細は日本学術振興会のホームページにて確認してください。

2. カリキュラムについて

1) 授業科目と配置

授業科目は次の通り区分されます。

- 必修科目 (100)
1年次に履修。企業経営の各分野を概観し、ビジネスの基礎を修得する科目。
- 基本科目 (200)
1年次から2年次にかけて履修。経営各分野の共通の基礎となる科目。高い倫理観と国際的視野等の資質を身につけるための関連科目。
- 専門科目 (300)
1年次から2年次にかけて履修。4つの専門分野（ストラテジー&オーガニゼーション、マーケティング、ファイナンス&アカウンティング、オペレーションズ&情報システムズ）から構成されます。各分野の専門性を高め、企業経営の専門的知識を修得する科目。各専門分野の演習科目もここに含まれます。
- 共通科目 (350)
ビジネスの応用的なテーマを扱う科目。
- 他研究科科目 (400)
本学の他研究科の科目で本研究科学生が履修することができる科目。これらの科目以外の他研究科の科目も、一部を除き履修することができますが、その場合は担当教員の許可が必要です。履修方法については、3. 履修について7) を参照してください。
- 青山アクション・ラーニング科目 (500)
実践的なシミュレーション・ゲームや企業分析、事業計画策定などを行い、学んだ知識を実際に活用する、MBAプログラムの知識の総まとめとなる科目。

2) 単位制について

- ①授業科目の履修には単位制が採用されています。
単位制とは、入学年度の履修規定に定められた一定の基準に従って授業科目を履修し、所定の試験・レポート等に合格することによって、その授業科目に与えられている単位を修得していく制度です。
- ②各授業科目の単位数を定めるに当たっては、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業科目による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により計算するものとします。
 - 講義および演習については、15時間から30時間までの範囲で行われる授業をもって1単位とします。
 - 実験・実習および実技については、30時間から45時間までの範囲で行われる授業をもって1単位とします。
 - ここで言う1時間とは、授業時間45分を表します。本学での1時限の授業は90分で行われるので、単位計算上は1時限=2時間分の授業となります。
半期の講義科目では15週×2時間=30時間分=2単位となります。
 - 授業は前期あるいは後期の15週をもって完結するものとします。

3. 履修について

1) 履修登録について

本学の履修登録は、特別な指示がある科目以外はすべて Web 上の「Web 履修登録システム」を利用して、履修登録期間中に各自で登録を行ないます。履修登録期間中であれば、一度登録をした科目を変更、削除することも可能です。

	履修登録期間
前期科目および通年科目	2018年 4月 9日(月)9:30~4月16日(月)18:30
後期科目	2018年 9月14日(金)9:30~9月21日(金)18:30

※通年科目の履修登録は、前期科目の履修登録期間に行ってください。

※『履修登録システム利用案内』をよく読み、各自の責任において、履修登録期間内に履修登録を完了してください。原則として、履修登録期間終了後の履修登録の変更は認められません。履修が確定した後、各自「今年度履修登録情報」の画面を印刷し、誤りがなければ必ず確認し、年度末まで保管してください。確認を怠ったために生じた問題について、大学は一切責任を負いません。履修登録を行なったつもりで登録されていなかった科目や、誤って登録してしまった科目については、間違えたまま授業に出席し、試験を受けても単位を修得することはできません。登録していない科目の試験を受けることは不正行為と見なされ、処分の対象となります。

履修登録最終日はシステムへのアクセスが多く、登録に時間がかかるため、余裕をもって履修登録を完了してください。

エラーが表示された場合は、各自マニュアルを参照し、適切な対処をしてください。自分で解決できない場合は、専門職大学院教務課に相談してください。

他研究科科目の履修については、「7) 他研究科科目について」を参照してください。

なお、期日までに履修登録をしない場合は、修学の意味がないものとして、専門職大学院学則第23条に基づき除籍処分となるので、十分に注意してください。

2) 履修制限単位

次表に定める履修制限単位を超えての履修登録はできません。

	1年次		2年次	
	前期	後期	前期	後期
Full-time	14	14	20	18
Flex-time				

- ①通年科目の単位は、前期の履修制限単位に含めます。
- ②「海外研修セミナー」(夏期休暇中の実施)の単位は、後期の履修制限単位に含めます。
- ③「インターンシップ」の単位は、後期の履修制限単位に含めます。
- ④冬期セメスターの科目の単位は、後期の履修制限単位に含めます。
- ⑤入学前に他大学院で修得し、入学後に認定された単位は履修制限単位に含めません。

3) 同一名称科目の履修について

既に単位を修得した科目を、再度履修登録することはできません。但し、「～演習Ⅰ」を除く。[6) 演習科目について、を参照]また前期に不合格となった科目を同一年度の後期に再度履修登録することはできません。

4) 同一曜日同一時限科目の履修について

同一曜日の同一時限に2科目以上の授業科目を重複して履修登録することはできません。

5) 100番台科目のクラス指定について

2018年度入学の学生は、100番台科目の中にクラス指定されている科目があります。必ず、クラス指定された科目を履修登録して受講してください。クラス指定は学生番号の下3桁により行います。止むを得ない事情によりクラス指定変更を希望する場合は、所定の期日

までに専門職大学院教務課の窓口で手続きを行なってください。ただし、教室の座席数や授業の教育的効果等の理由により、認められないことがあります。詳細は履修ガイダンス時に配布される「時間割のクラス指定について」を必ず参照してください。

6) 演習科目（すべて2年次配置科目）について

演習科目は、少人数（数名から10名程度）で運用され、担当教員の掲げるテーマに基づいて、インタラクティブな講義・討議がなされます。

演習科目には「マネジメント演習Ⅰ」「マネジメント演習Ⅱ」「マーケティング演習Ⅰ」「マーケティング演習Ⅱ」「ファイナンス会計演習Ⅰ」「ファイナンス会計演習Ⅱ」「オペレーションズ・情報システム演習Ⅰ」「オペレーションズ・情報システム演習Ⅱ」があります。

- ・演習科目は各学期、1科目のみを履修することができます。
- ・「～演習Ⅱ」は同一分野かつ同一教員の「～演習Ⅰ」を修得した者のみ履修登録することができます。
- ・「～演習Ⅰ」に限り、同一年度に同一名称科目を各学期ごとに1科目ずつ履修することができます。
- ・「～演習Ⅱ」だけの単独の履修登録はできません。

7) 他研究科科目について

授業要覧に記載の400番台科目（他研究科科目）のほか、国際政治経済学研究科、経済学研究科、経営学研究科、法学研究科および総合文化政策学研究科において国際マネジメント研究科学生に対して履修可能としている科目は、**修了までに4単位まで履修することができます、400番台科目としてみなされます。**

ただし、他研究科と国際マネジメント研究科では、学事暦および履修条件が異なるため、1年次の後期以降に履修してください。

講義日程、時間割、シラバスはスチューデントセンター（17号館2階）および専門職大学院教務課窓口で早目に確認してください。他研究科の授業実施日は国際マネジメント研究科と異なりますので注意が必要です。

履修にあたっては、履修登録期間の最終日までに下記の①～④の手続きを行ってください

- ①専門職大学院教務課にある「**科目履修申込票**」に必要事項を記入
- ②当該授業の授業担当教員の承認印をもらう
- ③専門職大学院教務課へ「科目履修申込票」を提出
- ④履修登録期間中に各自で履修登録

（登録番号のわかる科目は、「科目履修申込票」を提出すると共に「Web履修登録システム」を使用して履修登録をしてください。）

400番台科目の休講・補講、試験・課題レポート等の情報は、学務部教務課各研究科が指定する連絡方法によって確認してください。

8) 青山アクション・ラーニング科目について（2年次配置科目）

青山アクション・ラーニング科目（500番台科目）はMBAプログラムの知識の総まとめの科目として位置づけられています。2年次に配置され、1年間に1科目（Ⅰ・Ⅱに分かれている場合は併せて1科目とみなす）のみ履修登録ができます。

500番台科目を履修しようとする者は、1年次の後期に実施する説明会に必ず出席し、所定の手続きにより履修申請を行い、履修許可を得なければなりません。

それぞれの科目は、人数制限があり、選考を行いません。なお、履修希望者が5名以下の場合は、その年度は休講となる場合があります。

9) 「インターンシップ」について

本研究科の「インターンシップ」（2単位）は、インターンシップの期間が原則として夏期休暇期間中（8月～9月）に実施されるものを対象とし、学生が個人で開拓してきたイ

ンターンシップが単位認定対象のインターンシップとして適当かどうか審査するための面接を行なった後に、この面接に合格した者が履修できます。また、インターンシップ期間の終了後、活動レポート、インターンシップ先による評価とインターンシップ単位認定面接の総合評価により単位を修得することができます。なお、この科目は後期集中科目扱いとなり、履修登録をする場合は後期の履修制限単位に含まれます。

【単位認定対象のインターンシップの要件】

- ・夏期休暇期間中（8月～9月）に実施されるもの
- ・実施時間が約90時間以上
- ・無報酬のもの（交通費と昼食代は可）
- ・単位認定対象のインターンシップとして適当であること（アルバイトのようなものは不可）
- ・企業からのインターンシップ受入受諾書（必須）の取得

10) 「海外研修セミナー」について

「海外研修セミナー」は、8月下旬に約一週間の日程で実施する海外研修への参加と、海外研修前・後の課題レポートの提出により2単位が修得できる科目です。なお、この科目は後期集中科目扱いとなりますので、履修登録をする場合は、後期の履修制限単位に含まれるのでご注意ください。4月下旬に説明会を開催しますので、履修希望者はご参加ください。

11) 冬期セメスター科目について

冬期セメスター科目は、例年1月下旬から2月上旬にかけて実施する集中講義科目です。今年度の開講科目は未定のため追って掲示します。なお、この科目は後期集中科目となり、履修登録をする場合は後期の履修制限単位に含まれます。

12) 履修取消制度について

授業の内容が学習したいものと異なっていた場合、前期科目は前期科目の履修登録期間終了後の定められた期間内、後期科目は後期科目の履修登録期間終了後の定められた期間内であれば履修を取りやめることができます。ただし、履修を取りやめるだけであって、その分の履修を追加登録することはできません。

対象者：全入学年度の在籍生

対象科目：以下①、②、③を除く全科目

- ① 事前登録科目（履修登録期間中に大学側が登録する科目を含む）
- ② 人数制限を行う科目
- ③ 履修にあたり、許可を必要とする科目

※このほかに研究科で対象外としている科目がある場合は、授業要覧に記載します。

履修取消科目の扱い：本制度を利用して取り消した前期科目と同一名称の科目を後期に履修することはできません。

履修取消科目の単位の扱い：本制度を利用して取り消した科目の単位数は、当該年度の申請単位数に含まれます。ただし、G.P.A.算出における履修登録総単位数には含まれません。

履修取消科目の成績評価の表示：成績通知書「W」。成績証明書には記載されません。

履修取消の申請は、次表の期間内に専門職大学院教務課の窓口でのみ受け付けます。一度提出した申請の取り下げは一切認められません。

	履修取消申請受付期間
前期科目および通年科目	2018年 5月 8日(火)～ 5月14日(月)
後期科目	2018年10月12日(金)～10月18日(木)

※この制度による履修取消し科目の単位は、標準修業年限を超過して在学する学生の学費の計算に際して、単位数に含まれます。履修取消し科目の単位分は、学費の減額となりませんので、注意してください

13) Full-time MBA入学生で在学中に就職が決まった場合の履修特別措置について

原則として、Full-time MBAとFlex-time MBAは、それぞれのクラスに設置した科目

以外は履修できません。ただし、**Full-time MBA**に入学した学生が、入学後の就職活動により、通年採用の正規社員に採用され、勤務の都合上**Full-time**での学業継続が困難な場合に限り、学修機会の維持を図ることを目的として、以下の要領で**Flex-time MBA**用の科目を履修することができます。（教授会の議を経て承認されます。）

資 格：**Full-time MBA**の在籍学生

提出書類：所定の願い出書

勤務先人事部長の正規社員採用証明書

身分証明書のコピー

適 用：**Full-time MBA**1年生の後期から

- 14) **Flex-time MBA**入学生で、諸事情により**Full-time MBA**科目の履修を希望する場合は、**Flex-time MBA**入学生で、諸事情により**Full-time MBA**科目の履修を希望する場合は、専門職大学院教務課に相談してください。
- 15) 成績面談について
1年次終了時に成績の芳しくない学生には、修学的意思を確認するとともに教員による面接を行います。

4. 授業について

1) 授業時間

1 時限	9 : 00～10 : 30
礼 拝	10 : 30～11 : 00
2 時限	11 : 00～12 : 30
3 時限	13 : 20～14 : 50
4 時限	15 : 05～16 : 35
5 時限	16 : 50～18 : 20
6 時限	18 : 30～20 : 00
7 時限	20 : 10～21 : 40

2) 授業教室について

教室については、V. 「時間割表」に掲載されています。

教室が変更になる場合、学生ポータルで伝達します。特に各学期の授業開始直後の2週間は変更がないかどうか注意が必要です。

本研究科は主として17号館8、11階の教室を使用します。学生証をかざすことによって、入室を管理している教室があり、学生証を忘れると入室できないため注意が必要です。

教室棟、建物の配置図については、10. キャンパスマップを参照してください。

3) 休講について

授業が休講になる場合は、学生ポータルで伝達します。休講情報がなく、授業開始から30分以上経過しても担当教員が来ず、連絡もない場合は、専門職大学院教務課に問い合わせてください。

予定されていた授業が休講となった場合の授業の振替については、学生ポータルで伝達します。

4) 授業の欠席について

体調不良、勤務の都合、忌引等で授業を欠席した場合、次回の授業時に直接担当教員に申し出て指示を受けてください。教員によっては、事前に教員指定のメールアドレス宛に欠席の連絡を送信するように指示している場合があるので、初回の講義の際に教員に確認してください。なお、長期にわたる欠席の場合は、専門職大学院教務課に相談してください。

5) 授業評価アンケートについて

本研究科の授業とカリキュラムの改善を目的に、各講義・演習等の最終回に、学生による授業評価アンケートを実施しています。集計結果は学生ラウンジ等に、後日公開されます。

5. 試験・レポート、成績評価について

1) 試験・レポートについて

【期末試験】

期末試験を行う科目については、実施日詳細を学生ポータルで伝達します。試験情報は変更される場合もあるので、随時情報を確認してください。

【レポート提出について】

① 期末にレポートの提出が課された場合は、学生ポータルで伝達します。レポート情報は変更される場合もあるので、随時情報を確認してください。

② 担当者提出レポート

課題、枚数、用紙サイズ、提出期限等を確認し、必ず指定された期限（時間）までに、教員の指定した方法により、提出してください。

③ 専門職大学院教務課への提出レポート

期限（時間）に遅れた場合、理由の如何を問わず受け付けません。

「レポート提出方法」

* 専門職大学院教務課窓口提出あるいは、教務課提出 BOX 投函

・ 用紙は指定されたサイズ・形式を用いてください。

・ 提出レポートには、必ず所定の表紙（ピンク色の3枚つづり）を添付してください。

専門職大学院教務課窓口提出の際には、「レポート受領証(学生用)」を受け取り、教務課提出 BOX 投函レポートは、「レポート受領証(学生用)」を定められた期間に窓口で受け取り、各自保管してください。後日、提示を求められる場合があります。

2) 成績評価について

① 成績評価

学業成績は、科目ごとに100点満点で評価し、60点以上を合格とし、所定の単位が与えられます。成績証明書及び成績通知書の成績欄は AA,A,B,C 等の評語により表示します。なお、不合格(欠席による不合格を含む)科目は、成績通知書にのみ1年間表示されますが、成績証明書には記載されません。

実点数範囲	学生への成績通知	成績証明書の記載
100点～90点	AA	AA
89点～80点	A	A
79点～70点	B	B
69点～60点	C	C
59点以下または不合格	XX	表示せず
欠席(欠席による不合格)	X	表示せず

② 成績通知

学生への成績通知は、9月中旬および3月中旬に行います。「学生ポータル」のほかのメニューとは異なり、自宅のパソコンから見る場合は別途設定が必要です。詳細は、学生ポータルサイトの「学外から成績通知書を閲覧する手順」を参照してください。「成績通知書」は各自で印刷し、修得した科目を確認してください。

③ G.P.A.について

2009年度以降のカリキュラム適用学生については、成績通知書に「G.P.A.」の数値を表示しています。G.P.A. (Grade Point Average) とは、学生の履修登録科目の1単位あたりの評点平均値を指します。これは、欧米で広く用いられている世界標準的な成績評価方法で、本学では各種奨学金や学位授与式の総代選出等の際に活用されています。

履修した科目には、A、B、C、XX等の成績が与えられますが、これらの評価を数値化して1単位ごとの平均を算出したものがG.P.A.となります。

本学の各評価に与えられる評点は次のとおりです。

本学評価	評点
AA	4.0
A	3.0
B	2.0
C	1.0
XX	0.0
X	0.0

上記の評点を次の計算式にあてはめて、G.P.A.を算出します。

$$\text{G.P.A.} = \frac{(\text{AAの単位数} \times 4 + \text{Aの単位数} \times 3 + \text{Bの単位数} \times 2 + \text{Cの単位数} \times 1)}{(\text{AAの単位数} + \text{Aの単位数} + \text{Bの単位数} + \text{Cの単位数} + \text{XXの単位数} + \text{Xの単位数})}$$

※ 「認定」・「合格」・「W」（履修取消）の科目は、G.P.A.算出の対象外。

3) 既修得単位の認定について

新たに入学した1年生で、本学入学以前に他大学院ですでに修得した単位があり、修得済単位として認定を受けたい学生は、指定された期間（2018年4月入学式～4月5日（木）16:00迄）に専門職大学院教務課に必要書類を提出し、申請してください。内容確認後、教授会の承認を経て、既修得単位として認定します。ただし、申請されても認定されない場合もあります。

必要書類：成績証明書、授業要覧、講義内容、シラバス、教科書等、認定を希望する科目の内容が分かるもの。

6. カリキュラムと担当者 2015～2018年度入学生用

必修科目(100)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
101	経営戦略基礎	後期	2	FULL	澤田 直宏	
				FLEX	澤田 直宏	
102	ファイナンス基礎	後期	2	FULL	中里 宗敬	
				FLEX	中里 宗敬	
103	マーケティング基礎	前期	2	FULL	黒岩 健一郎	
				FLEX	宮副 謙司	
104	アカウンティング基礎	前期	2	FULL	市野 初芳	2016年度以前入学生は「財務情報分析基礎」
				FLEX	榊原 正幸	
105	オペレーションズ・マネジメント基礎	後期	2	FULL	細田 高道	
				FLEX	細田 高道	
106	企業倫理とコンプライアンス	前期	2	FULL	高橋 文郎	
				FLEX	高橋 文郎	
107	企業経営の経済学	前期	2	FULL	福井 義高	
				FLEX	北野 泰樹	
108	統計分析 I	前期	2	FULL	北野 泰樹	
				FLEX	森田 充	
109	組織行動	前期	2	FULL	須田 敏子	
				FLEX	須田 敏子	

基本科目(200)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
201	マクロ経済学	前期	2	FULL	藤井 賢治	
				FLEX	藤井 賢治	
202	制度環境と企業経営	後期	2	FULL	藤井 賢治	
				FLEX	藤井 賢治	
203	企業システム論	後期	2	FULL	藤井 賢治	
				FLEX	藤井 賢治	
204	経営史	前期	2	共通	阿部 武司	
205	異文化マネジメント	前期	2	共通	清水 絹代	
206	リスク・マネジメント	前期	2	共通	小林 敦	
207	エシックスとビジネス	前期	2	共通	西谷 幸介	
208	ビジネスと国際環境	前期	2	共通	高橋 文郎	
209	マクロ経済データ分析	後期	2	共通	福井 義高	
210	ビジネス・コミュニケーション	前期	2	FULL	保々 雅世	
				FLEX	保々 雅世	
211	統計分析 II	後期	2	FULL	森田 充	
				FLEX	森田 充	
				共通	森田 充	
212	オペレーションズ・リサーチ	—	2	—	—	本年度休講
213	プレゼンテーション・スキル	後期	2	FULL	井田 昌之	
				FLEX	清水 絹代	
214	ビジネス・フィロソフィー	後期	2	共通	高橋 文郎	
215	コーポレート・ガバナンス	前期	2	FULL	北川 哲雄	
				FLEX	北川 哲雄	
216	ビジネス・ゲーム基礎	後期	2	共通	岩井 千明	
217	文化と宗教から見るビジネスエシックス	後期	2	共通	西谷 幸介	
218	イングリッシュ・コミュニケーション	後期	2	FULL	FRANCIS, Eric M.	
				FLEX	FRANCIS, Eric M.	
—	アカウンティング (入門と応用)	—	2	—	—	2018年度より閉講
—	経営数学	—	2	—	—	2018年度より閉講

S&O300 (Strategy and Organization 300)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
301	グローバル・マネジメント	後期	2	FULL	中野 勉	
				FLEX	中野 勉	
302	ゲーム理論とマネジメント	前期	2	FULL	北野 泰樹	
				FLEX	北野 泰樹	
303	計量経済学とマネジメント	前期	2	FULL	北野 泰樹	新設科目
				FLEX	北野 泰樹	
304	競争戦略	前期	2	FULL	澤田 直宏	
				FLEX	澤田 直宏	
305	企業戦略	後期	2	FULL	中野 勉	
				FLEX	中野 勉	
306	イノベーション・マネジメント	後期	2	共通	保々 雅世	
307	新事業とベンチャー	前期	2	共通	石井 芳明	
308	アントレプレナーシップ	—	2	—	—	本年度休講
309	キャリアとリーダーシップ	—	2	—	—	本年度休講
310	ソーシャル・ネットワークと組織のダイナミクス	前期	2	FULL	中野 勉	
				FLEX	中野 勉	
311	ソーシャル・アントレプレナー	後期	2	共通	熊平 美香	
					小林 敦	
312	人材マネジメント	後期	2	FULL	須田 敏子	
				FLEX	須田 敏子	
313	上級マネジメントA	—	2	—	—	本年度休講
314	上級マネジメントB	—	2	—	—	本年度休講
315	マネジメント演習 I	前期	2	FULL	藤井 賢治	2年次配置科目
				FLEX	藤井 賢治	
				共通	中野 勉	
		後期	2	FULL	北野 泰樹	2年次配置科目
				FLEX	北野 泰樹	
				共通	保々 雅世	
316	マネジメント演習 II	後期	2	共通	中野 勉	2年次配置科目
—	組織マネジメント	—	2	—	—	2018年度より閉講

MKT300 (Marketing300)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
301	消費者購買行動	後期	2	FULL	MAYHEW, Glenn E.	
				FLEX	MAYHEW, Glenn E.	
302	マーケティング・リサーチ	前期	2	共通	萩原 雅之	
303	ブランド戦略	後期	2	共通	松浦 良高	
304	価格戦略	前期	2	FULL	MAYHEW, Glenn E.	
				FLEX	MAYHEW, Glenn E.	
305	ファッション・リテイリング	後期	2	共通	宮副 謙司	
306	マーケティング・コミュニケーション	後期	2	共通	小川 共和	
307	CRM戦略	後期	2	共通	坂本 雅志	
308	マーケティング意思決定モデル	前期	2	FULL	MAYHEW, Glenn E.	
				FLEX	MAYHEW, Glenn E.	
309	マーケティング・ストラテジー・ゲーム	後期	2	共通	MAYHEW, Glenn E.	
310	地域活性化のマーケティング	前期	2	共通	宮副 謙司	
311	地域活性化のプランニング	後期	2	共通	宮副 謙司	新設科目
312	アドバンスト・マーケティング	前期	2	共通	黒岩 健一郎	
313	セールス・マーケティング	後期	2	共通	高木 研太郎	
314	サービス・マーケティング	—	2	—	—	本年度休講
315	マーケティング戦略	後期	2	共通	宮副 謙司	
316	農業マーケティング	前期	2	共通	名川 知志	
317	マーケティング(上級)	—	2	—	—	本年度休講
318	マーケティング演習 I	前期	2	共通	MAYHEW, Glenn E.	2年次配置科目
					宮副 謙司	
319	マーケティング演習 II	後期	2	共通	MAYHEW, Glenn E.	2年次配置科目
					宮副 謙司	
—	百貨店マーケティング	—	2	—	—	2018年度より閉講

F&A300 (Finance and Accounting300)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
301	コーポレート・ファイナンス	後期	2	FULL	高橋 文郎	
				FLEX	高橋 文郎	
302	国際ファイナンス	前期	2	FULL	武田 澄広	
				FLEX	武田 澄広	
303	インベストメント	前期	2	FULL	武田 澄広	
				FLEX	武田 澄広	
304	証券市場分析	後期	2	共通	中里 宗敬	
305	デリバティブ	後期	2	FULL	武田 澄広	
				FLEX	武田 澄広	
306	証券投資の理論	前期	2	共通	北村 智紀	
307	ファイナンシャル・レポーティング	後期	2	FULL	北川 哲雄	
				FLEX	北川 哲雄	
308	コーポレート・コミュニケーション	—	2	—	—	本年度休講
309	企業合併・買収	前期	2	FULL	吉永 康樹	
		後期	2	FLEX	吉永 康樹	
310	企業財務戦略	後期	2	共通	山本 功	
311	企業の資金調達	後期	2	共通	小野 博道	
312	財務会計	後期	2	FULL	福井 義高	
				FLEX	福井 義高	
313	管理会計	後期	2	FULL	望月 恒男	
				FLEX	望月 恒男	
314	タックス・プランニング	前期	2	共通	宮田 富美代	
315	国際会計	—	2	—	—	本年度休講
316	会計情報と株式市場	前期	2	FULL	榊原 正幸	
				FLEX	榊原 正幸	
317	企業法務入門	—	2	—	—	本年度休講
318	財務諸表論	後期	2	FULL	市野 初芳	
				FLEX	市野 初芳	
319	応用財務諸表論	後期	2	共通	市野 初芳	
320	FAST	—	2	—	—	本年度休講
321	金融資本市場概論	後期	2	共通	廣木 隆	
322	ROEマネジメント	前期	2	共通	廣木 隆	
323	ファイナンス(上級)	—	2	—	—	本年度休講
324	ファイナンス会計演習 I	前期	2	FULL	市野 初芳	2年次配置科目
					武田 澄広	
					森田 充	
				FLEX	市野 初芳	
					武田 澄広	
				共通	森田 充	
					北川 哲雄	
325	ファイナンス会計演習 II	後期	2	共通	北川 哲雄	2年次配置科目
					榊原 正幸	
					福井 義高	
326	ファイナンス会計特別講座(証券投資の基礎)	後期	2	共通	安田 於菟彦	

OIS300 (Operations and Information Systems300)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
301	ITマネジメント	—	2	—	—	本年度休講
302	ITソリューション	—	2	—	—	本年度休講
303	ITと経営戦略	前期	2	共通	森 祐治	
304	サプライチェーン・マネジメント	後期	2	共通	細田 高道	
305	サプライチェーン・モデリング	前期	2	FULL	細田 高道	
				FLEX	細田 高道	
306	オペレーションズ・マネジメント	前期	2	共通	細田 高道	
307	インターネット・ビジネス	前期	2	FULL	村上 健一郎	
		後期	2	FLEX	森 祐治	
308	デジタル・マーケティング	後期	2	共通	進藤 美希	新設科目・2017年度以前入学生は「インターネット・マーケティング」
309	ビジネスデータ分析	前期	2	FULL	岩井 千明	
		後期	2	FLEX	岩井 千明	
310	グローバルIT	前期	2	FULL	井田 昌之	
				FLEX	井田 昌之	
311	システム・デザイン	—	2	—	—	本年度休講
312	プロジェクト・マネジメント	前期	2	共通	伊藤 大輔	
313	オペレーションズ・情報システム(上級)	後期	2	FULL	井田 昌之	
				FLEX	井田 昌之	
314	オペレーションズ・情報システム演習Ⅰ	前期	2	FULL	井田 昌之	2年次配置科目
				FLEX	井田 昌之	
				共通	細田 高道	
315	オペレーションズ・情報システム演習Ⅱ	後期	2	共通	井田 昌之	2年次配置科目
					細田 高道	
316	オペレーション・情報システム特別講座	—	2	—	—	本年度休講
—	インターネット・マーケティング	—	2	—	—	2018年度より閉講

共通専門科目(350)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
351	統計的分析論Ⅰ	前期	2	共通	福井 義高	
352	統計的分析論Ⅱ	後期	2	共通	森田 充	
353	リサーチ・メソッド	前期	2	共通	細田 高道	
354	ヘルスケア・マネジメント	後期	2	共通	加藤 晃	
355	医療経済学	前期	2	共通	稲垣 中	
356	海外研修セミナー	後期集中	2	共通	岩井 千明	
357	インターンシップ	後期集中	2	共通	保々 雅世	
358	海外教員招聘講座	後期集中	2	共通	(未定)	本年度の開講については、別途お知らせします。休講になる場合もあります。

他研究科科目(400)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
401	倒産法(1)	前期	2	共通	中村 芳彦	
402	消費者法	後期	2	共通	河上 正二	
403	環境法(1)	前期	2	共通	奥田 進一	
404	労働法(1)	前期	2	共通	塚原 英治	
405	知的財産法(1)	前期	2	共通	山口 建章	
406	企業法Ⅰ(会社法)	前期	2	共通	重田 麻紀子	
		後期	2	共通	重田 麻紀子	
407	企業法Ⅱ(会社法)	前期	2	共通	重田 麻紀子	
		後期	2	共通	重田 麻紀子	
408	会社法	前期	4	共通	浜辺 陽一郎	ペア科目(週2回開講)
409	社会調査論Ⅰ	後期	2	共通	小堀 真	
410	社会調査論Ⅱ	後期	2	共通	福島 慎太郎	
411	社会調査法Ⅰ	前期	2	共通	芝井 清久	
412	社会調査法Ⅱ	前期	2	共通	矢野 晋吾	
413	社会統計学	前期	2	共通	福島 慎太郎	
414	キリスト教学	前期	2	共通	西谷 幸介	
415	金融と法(1)	前期	2	共通	大垣 尚司	
416	金融と法(2)	後期	2	共通	大垣 尚司	

※ 国際政治経済学研究科、経済学研究科、経営学研究科、法学研究科および総合文化政策学研究科において国際マネジメント研究科学生に対して履修可能としている科目は、**修了までに4単位まで履修することができ、400番台科目として見なされる。**(3. 履修について の 7)他研究科科目について を参照のこと。)

青山アクション・ラーニング科目(Aoyama Action Learning 500)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
501	マネジメント・ゲーム	前期	8	共通	岩井 千明	2年次配置科目
					福井 一枝	
502	アドバンスト・コーポレート・コミュニケーション	通年	8	共通	北川 哲雄	2年次配置科目
					佐藤 淑子	
503	ビジネス・アナリシス	通年	8	共通	森田 充	2年次配置科目
					吉野 貴晶	
504	インターネット・ビジネス・プロジェクトⅠ	前期	4	共通	井田 昌之	2年次配置科目
					西村 一彦	
505	インターネット・ビジネス・プロジェクトⅡ	後期	4	共通	井田 昌之	2年次配置科目
					小宮 紳一	
506	ビジネス・プランニングⅠ	前期	4	共通	保々 雅世	2年次配置科目
					高橋 文郎	
507	ビジネス・プランニングⅡ	後期	4	共通	保々 雅世	2年次配置科目
					高橋 文郎	
508	マーケティング・プランニング・プロジェクト	前期	4	共通	宮副 謙司	2年次配置科目
					黒岩 健一郎	
509	ファイナンス&テクノロジー	後期	4	共通	武田 澄広	2年次配置科目
510	プロジェクト・レポート	通年	8	共通	澤田 直宏	2年次配置科目
					須田 敏子	
—	プロジェクト・レポート	—	4	—	—	2018年度より閉講

7. 学籍等について

1) 修業年限（在学期間）

標準修業年限は2年とします。ただし、4年を超えて在学することはできません。

2) 休学

病気その他やむを得ない事情で休学する場合は、事由発生後おそくとも1カ月以内に所定の「休学願」（保証人の連署が必要）を専門職大学院教務課へ提出してください。病気による休学の場合は診断書を必ず添付してください。（事前に専門職大学院教務課に申し出て相談してください。）

休学は、学年を原級（元の学年）にとどめるので、通年または半期休学をした場合、進級することはできません。

（1）休学期間

休学は、通年休学（1年間・4月1日～翌年3月31日）、前期休学（前期・4月1日～9月30日）、後期休学（後期・10月1日～翌年3月31日）の3種類があり、1年または1学期ごとに更新しなければなりません。なお、休学期間は通算2年を超えることはできません。また、休学期間は、修業年限に算入されます。

（2）「休学願」提出期限

①「休学願」提出期限は次のとおりとします。

1 学年間または前期の「休学願」……6月末日まで

後期の「休学願」……12月末日まで

②提出期限以降の「休学願」は、原則として受け付けません。

③所定期間内の休学の取り消しは審査のうえ認める場合もあります。

（3）休学者の学費

①通年休学の場合……在籍基本料の前期分および後期分

②前期のみ休学の場合……在籍基本料の前期分

③後期のみ休学の場合……在籍基本料の後期分

なお、休学中である者は、諸会費の納入を要しない。

※詳細は、学生生活部学費・奨学金課に個別にお問い合わせください。

3) 復学

休学期間終了後復学し、再び学業を継続する場合は、所定の「復学願」（保証人の連署が必要）を、おそくとも下記の期日までに専門職大学院教務課へ提出し、教授会の承認を経なければなりません。なお、復学が承認された場合の年次は、休学の種類にかかわらず、休学前と同一年次となります。

・2018年度後期復学希望の場合……2018年9月1日（土）までに提出

・2019年度前期復学希望の場合……2019年2月28日（木）までに提出

病気による休学であった場合は、必ず診断書も添付してください。

4) 退学

病気その他やむを得ない事情で退学しなければならない場合は、所定の「退学願」（保証人の連署が必要）に、学生証を添えて、専門職大学院教務課へ提出し教授会の承認を得なければなりません。この場合、退学期日を含む学期までの学費を完納しておかなければなりません。退学期日は、前期分の学費を納付している場合は、9月30日付、後期分までの学費を納付している場合は、3月31日付となります。

在学期間満了による退学の場合も必ず上記の「退学願」を提出してください。

5) 再入学

退学した後に再入学を願い出た場合、事情を審査のうえ相当年次に再入学を許可することがあります。願い出をするためには以下の条件があります。

- ・再入学の願い出ができる期間は、原則として退学した日から2年以内とし、「再入学願」は7月中旬～7月末日あるいは1月中旬～1月末日の間（要問い合わせ）に専門職大学院教務課窓口へ提出してください。
- ・再入学できる時期は、学期の初めとします。

※在学期間満了による退学の場合は、再入学の資格はありません。

6) 除籍

休学あるいは退学等の願い出を行わないまま履修登録をしない、学費を期限内に納入しない、などの事実がある場合は、学業継続の意志なき者とみなし「除籍」の処置がとられ、学籍簿より抹消します。

除籍者には、除籍の証明以外一切の証明書の発行が停止され、再入学の資格も失うことになります。

8. 専門職大学院教務課の事務取扱について

(1) 事務取扱時間(授業期間)

月～金:9時～11時30分 12時30分～19時00分
土 :9時～11時30分 12時30分～13時00分

(注) 日曜日、祝日、その他大学が定める休業日は事務取扱をしません。

また、授業期間以外、その他特別な場合については、その都度伝達します。

(2) 業務内容

学籍の作成及び管理

履修指導及び履修登録

学生の身分異動

進級、留年及び修了資格判定資料の作成

カリキュラム資料の作成及び教員組織に関する事務

学事暦及び教務関係行事の立案

授業要覧及び講義内容等の作成

授業、研究指導、試験等に関する事務

成績原簿、成績資料等の作成管理

学位申請、学位授与等の事務

学位簿、学位記台帳及び学位記に関する事務

研究科教授会及び各種委員会の付帯事務

入学試験日程立案・実施

学生募集要項の作成及び頒布

科目等履修生に関すること

各種証明書の発行

教育職員対応

学生窓口対応及び学生への伝達

各種統計調査資料の作成

研究科主催の行事に関すること

外部認証機関に関わる付帯事務

教室・演習室使用申込みに関すること

(2013年度より、学生及び保証人の住所管理、学生証の発行、学費、各種奨学金関連業務は学生生活部、外国人留学生に関することは学務部国際交流課が担当しています。)

9. 国際マネジメント研究科合同研究室の事務取扱について

(1) 事務取扱時間(授業期間)

月～金:10時30分～11時30分 12時30分～22時

土 :9時00分～18時30分

(注) 日曜日、祝日、その他大学が定める休業日は事務取扱をしません。

また、授業期間以外、その他特別な場合については、その都度伝達します。

(2) 業務内容

通常授業関係業務

教材(ケース他)、資料の印刷・準備

PC、AV機器の鍵、接続等の管理、貸し出し及び機器接続等の授業準備

各教室の備品管理

ゲストスピーカー、海外招聘教員関係業務

国際マネジメント学会業務

紀要

学会主催の講演会・研究会運営

シンポジウム、研究会、フォーラム、新入生オリエンテーション等業務

学術フロンティア・センター業務

予算管理

教員ランチセミナー

寄附講座関連業務

図書資料室業務

ABS同窓会活動補助

海外提携校関連業務

広報業務補助

教員・学生のコピー利用管理

スタディールームの消耗品、備品の購入・管理

各種アンケート業務

10. 青山キャンパスマップ



専門職大学院教務課：17号館2階

国際マネジメント研究科合同研究室：17号館11階

国際マネジメント研究科教室：17号館8階、11階

1号館1階
購買会

2号館1階
情報メディアセンター
サポートラウンジ

7号館1階
保健管理センター
学生相談センター

学生生活上の諸注意

専 門 職 学 位 課 程

一 貫 制 博 士 課 程

博 士 後 期 課 程

(共 通)

専門職大学院教務課

1. 窓口事務取扱内容および取扱時間

授業期間中は、原則として、下記の時間に窓口事務取扱を行っています。内容に変更が生じた場合は、学生ポータルで伝達します。

主な取扱内容	担当部署	場所
FD活動・教育支援に関すること	学務部	教育支援課 17号館2階 (スチューデントセンター)
大学院生の休学、復学、退学、履修、試験、進級、修了、論文、学位および大学院の入試に関すること		教務課 17号館2階 (スチューデントセンター)
専門職大学院生の休学、復学、退学、履修、試験、進級、修了、論文、学位および専門職大学院の入試に関すること		専門職大学院教務課 17号館2階
外国人留学生の在留に関する諸手続き、資格外活動、国際交流センターで取扱う奨学金、海外留学及び海外語学文化研修に関すること	国際センター	17号館2階
チャットルームの運営に関すること	チャットルーム	3号館1階
学生証、保険、各種変更届(保証人変更、改姓・改名)に関すること	学生生活部	学生生活課 17号館2階 (スチューデントセンター)
体育会各部の活動支援、応援活動の促進、地域とのスポーツ交流活動に関すること		スポーツ支援課 17号館2階 (スチューデントセンター)
学費の納付、延納等、特別措置、奨学金の給付、貸与および返還免除に関すること		学費・奨学金課 17号館2階 (スチューデントセンター)
進路・就職に関する相談、ガイダンス、情報提供等、進路・就職支援全般に関すること	進路・就職センター	17号館2階
定期健康診断、救急処置および健康相談に関すること	保健管理センター	7号館1階
学生生活に関わる相談・心理相談に関すること	学生相談センター	7号館1階
ボランティア活動に関すること	ボランティアセンター	1号館1階
障がいのある学生、病気、けがに係わる授業等の支援に関すること	障がい学習支援センター	15号館2階
授業、研究、個人学習のためのPC環境やインターネット環境の利用・サポートに関すること	情報メディアセンター	2号館1階サポートラウンジ
CALL教室に関する事およびAVライブラリー所蔵の音声・映像資料の提供に関すること	外国語ラボラトリー	15号館6階
図書の閲覧・貸出・返却、レファレンスなど、学習・研究に必要な情報およびサービスの提供に関すること	図書館	大学図書館
学生の論文執筆のための個別指導に関すること		アカデミックライティングセンター 9号館1階
日本学術振興会助成金申請の手続き、および研究に関する倫理・コンプライアンスなどに関すること	研究推進部 研究推進課・研究資金課	14号館2階
大学院学生研究室(院生研究室)の使用に関すること	庶務部施設課	9号館2階
キリスト教活動、礼拝および宗教センター主催による各種活動に関すること	宗教センター	間島記念館1階
青山学院の歴史資料、明治期キリスト教関係図書、メソジスト教会関係資料、明治期英語・英文学関係図書の収集・保管・閲覧・展示に関すること	資料センター	間島記念館2階

月～金	土	休止時間および備考	
9:00～17:00	9:00～11:30	月～金 11:30～12:30	
9:00～18:30	9:00～15:00	11:30～12:30	
9:00～19:00	9:00～13:00	11:30～12:30	在学証明書、成績証明書、修了見込証明書等の交付については「3.各種証明書について」を参照してください。
9:00～17:00	9:00～11:30	月～金 11:30～12:30	国際センターホームページ http://web.iec.aoyama.ac.jp/
9:00～17:00	閉室	月～金 11:30～12:30	チャットルームホームページ http://web.iec.aoyama.ac.jp/chat_room/top
9:00～18:30	9:00～11:30	月～金 11:30～12:30	学割(学生旅客運賃割引証)の発行については、「3.各種証明書について」を参照してください。
9:00～18:30	9:00～11:30	月～金 11:30～12:30	
9:00～18:30	9:00～11:30	月～金 11:30～12:30	奨学金の情報は、学生ポータルメニュー「学費・奨学金」に掲載されています。
9:30～19:00	9:30～12:00	月～金 11:30～12:30	長期休業中の事務取扱時間は、進路・就職センターのホームページを参照してください。
窓口事務取扱		11:30～12:30 (月～金の救急処置は取扱います)	健康診断証明書の交付については、「3.各種証明書について」を参照してください。
9:00～17:00	9:00～11:30		
救急処置			
9:00～18:30	9:00～13:00		
9:00～17:00	閉室	11:30～12:30	
10:00～18:00	閉室	11:30～12:30	
9:00～17:00	閉室	11:30～12:30	
9:00～21:00	9:00～21:00		公開PC室等の利用時間はホームページを参照してください。 情報メディアセンターホームページ http://www.aim.aoyama.ac.jp/
9:00～17:00	9:00～13:00		CALL教室・AVライブラリーの利用時間はホームページを参照してください。 外国語ポフォトリホームページ http://www.agufl.aoyama.ac.jp/
9:00～21:40	9:00～21:00		日曜日の開館時間についてはホームページを参照してください。 図書館ホームページ http://www.agulin.aoyama.ac.jp/
11:00～18:00	閉室		アカデミックライティングセンターホームページ https://www.agulin.aoyama.ac.jp/writingcenter/
9:00～17:00	9:00～13:00	11:30～12:30	
9:00～17:00	9:00～13:00		
9:00～19:00	9:00～17:00		大学礼拝時間 月～金 10:30～11:00 火 18:00～18:30 宗教センターホームページ http://www.aoyamagakuin.jp/rcenter/
9:00～17:00	9:00～13:00	11:30～12:30	資料センターホームページ http://www.aoyamagakuin.jp/mcenter/
展示ホール公開 9:30～17:00	9:30～13:00		

2. 大学院からの伝達について

大学院では、学生が円滑な大学生活を送ることができるよう、必要に応じ各種通知・連絡を「学生ポータル”Eago Wing”（以下「学生ポータル」といいます。）」「掲示」により行ないます。内容によっては、知らなかったために不利益を被ることもあるので常に学生ポータルと掲示には注意してください。

なお、電話による問い合わせは、間違いを生じやすいので応じられません。

< 専門職大学院教務課からの伝達：学生ポータルの利用方法等 >

学生ポータルの利用方法等に関する詳細は、「学生ポータル”Eago Wing”利用案内」を参照してください。学生ポータルは、Webによる情報提供をします。「休講情報」や「緊急メッセージ」、その他大学院からの通知・連絡など、Web環境があれば、場所や時間に制約されず学外からの利用も可能です。自宅のパソコンや携帯電話等、任意のメールアドレスに転送することが可能ですので、工夫して活用してください。研究科によっては、以下の掲示場所に掲示もします。

研究科	掲示場所
国際マネジメント研究科	17号館8階エレベーター前、11階エレベーター前
法務研究科	17号館9階ラウンジ
会計プロフェッション研究科	16号館1階学生ロビー

3. 各種証明書について

証明書の発行については、下記の表を参照してください。申し込んですぐに発行できない証明書もありますので、十分留意してください。なお、窓口では、本人であることが確認できる身分証明書（運転免許証・パスポート・健康保険証のいずれか、在学生は学生証）のいずれかを提示し、申し込んでください。電話による申し込みは、一切受け付けません。

証明書の種類		交付日	手数料(1通)	申込・発行場所
和文 英文	在学証明書	即日	400円	自動発行機 (健康診断証明書は在学生のみ発行)
	成績証明書			
	修了見込証明書			
	履修科目証明書			
	健康診断証明書(和文)	約1週間		専門職大学院教務課
	修了証明書			
	学位取得見込証明書			
	学位取得証明書			
	退学証明書	約1週間		保健管理センター (在学生のみ発行)
健康診断証明書(英文)				
	学生旅客運賃割引証(学割)	即日	無料	自動発行機
	通学証明書(一部のバス会社等)	即日		学生生活部

※上記以外の証明書については、専門職大学院教務課にお問い合わせください。

※自動発行機は、1号館1階学生ラウンジ、17号館2階に設置されています。画面に従って操作してください。利用にあたっては学生証が必要です。手数料は、学生証のプリペイド機能の利用またはプリペイドカードでの支払いとなります(プリペイドカードの問い合わせは購買会へ)。なお、日曜・祝日、その他大学が定める休業日は稼働していません。稼働時間は、原則として 8:00～22:00です。

4. 各種届出について

在学中に改姓(名)、保証人変更が生じた場合には、直ちに学生生活部学生生活課まで届け出てください。住所変更(本人・保証人)は、学生ポータルを利用し、学生本人が変更手続きをしてください。なお、本人住所が変更された場合は、所属キャンパス窓口で必ず在籍確認シールを受け取ってください。届け出を怠ると、大学からの緊急連絡や郵便物が届かなくなり、学生生活に支障をきたしますので注意してください。

なお、手続変更が変更になる場合は改めて学生ポータルで伝達します。

(注意)

- ① 届出用紙は、所定の用紙を使用してください。
- ② 改姓(名)の場合は、必ず公的証明書(戸籍抄本等)を添付してください。

5. 学生プロフィール入力について

本学では、学生プロフィールシステムを導入し、学生の皆さんに対し、より充実した支援を行うことができるよう、学生情報をデータ管理しています。このシステムは、学生本人による入力が必要です。学生ポータルを利用して、「①保証人情報 ②家族構成 ③緊急時連絡先 ④通学経路 ⑤職歴」の5項目を2018年4月28日(土)までに入力してください。学生ポータル画面の指示に従って確認し、入力してください。

ご家族やご自身に、万が一の不測の事態が生じたときに、ご家族や保証人との連携などスムーズに対応できますよう、ご協力をお願いします。

6. 学費等納付について

- ① 入金確認のため、送付された学費振込依頼書を用いて、金融機関の窓口で納付してください。ただし、ATM・インターネットバンキングの利用を希望される場合は、学費振込依頼書に同封の案内文記載の注意書きに従って手続きしてください。
- ② 振込手続の際、公的機関発行の身分証明書等の提示が必要となる場合があります。詳細は、各金融機関にお尋ねください。
- ③ 経済的に修学が困難または特別な事情がある場合は、学長の許可を得て学費等を延納することができます。希望者は、所定の願出用紙(保証人連署)を用いて、願出期限までに、学生生活部学費・奨学金課へ提出してください。

願出期限：前期分 2018年4月12日(木)～5月1日(火)

後期分 2018年9月14日(金)～10月1日(月)

- ④ 学費等の未納者は、除籍となりますので十分留意してください。

⑤ 納入期限等は、以下のとおりです。

	前期分	後期分
標準修業年限を超えない学生	5月1日(火)	10月1日(月)
標準修業年限を超過して在学する学生	6月8日(金)	11月9日(金)

※在学する学期ごとに「学費振込依頼書」を発送しますので、右の納付期限までに学費を納付してください。なお、科目の履修申請をする場合は、所定の基本料に加えて履修申請単位分の学費が必要になります。

7. 奨学金制度について

専門職大学院の奨学金は、教育・研究者、高度の専門性を要する職業人の養成を目的として貸与されるものであり、貸与終了後は一定年限内で返還する義務があります。

この種の奨学金として下記のものがあります。

詳細については、大学ホームページにてご確認ください。

貸与

① 日本学生支援機構奨学金

② 青山学院万代奨学金

※ ①、②とも、本人の責により留年した場合には、貸与が「停止」となります。

※ ①と②の併用は、認められません。

給付

① 青山学院大学経済支援給付奨学金

② 青山学院スカラシップ(冠奨学金)

③ 地方公共・民間育英団体奨学金

④ 青山学院学業成績優秀者表彰制度

※ ④に関し、法務研究科では適用されません。法務研究科独自の給付奨学金制度があります。詳細は、別途、記載します。

8. 学生証について

学生証は、入学と同時に、交付(貸与)されます。本証は、本学大学院学生であることを証明する唯一のものであるとともに、学生生活を円滑に送るためにも常時携行し、教職員の要求があったときはこれを提示しなければなりません。学生証がないと、各種証明書の発行、学割の発行、図書館の利用、試験の受験、保健管理センターでの健康相談等は受けられません。なお、携行にあたっては大切に取り扱い、他人に貸与・譲渡してはなりません。学生証(カード)の有効期限は標準修業年限です。

① 学生証の更新

2年次生以上の学生は、学生証を提示し、新しい在籍確認シールの交付を受け、貼り替えてください。標準修業年限を超えて在学する場合は、年度初めに学生生活部学生生活課にて学生証(カード)の有効期限更新手続をしてください。

② 学生証を紛失した場合

直ちに、最寄りの警察署または交番に届け出をした後、学生生活部学生生活課にて学生証再交付願と再交付料2,000円(学生証用再発行料証紙)を添えて手続をしてください。証紙は、17号館2階スチューデントセンター内で購入してください。学生証が他人の手に渡ると学生ローン等に悪用される恐れがあるので保管には十分注意してください。

③ 学生番号

学生番号は8桁で構成されており、ひとつひとつの数字にそれぞれ下記のような意味があり、離籍時まで変わりません。あらゆる手続に必要なので間違いなく覚えてください。

1桁目	2～3桁目	4～5桁目	6～8桁目
S:専門職大学院	11:国際マネジメント 21:法務 31:会計プロフェッション	入学年度(西暦)の下2桁	個人番号
4:博士・博士後期	E2:国際マネジメント・サイエンス F1:プロフェショナル会計学		

④ 学生証の返還

学生証は、大学が学生に貸与しているものです。

修了・退学等により学籍を失ったときには、直ちに返還してください。

また、紛失のため再発行を受けた際に、前の学生証が見つかった場合も、直ちに返還してください。

⑤ プリペイド機能

学生証には、プリペイド機能が付いており(利用限度額は10,000円未満)、証明書自動発行機利用の際の手数料支払いや学生食堂、購買会などで使用することができます。ただし、取扱いには十分注意してください。

学生証を紛失した場合は、料金の払い戻しはできません。また、盗難・紛失により第三者に容易に料金を引き出されたり、不正使用される危険があります。それらの場合、料金相当額につき大学は責任を負いません。

修了・退学時には学生証返却前に残額を払い戻してください。

9. 学割について

正式には「学生旅客運賃割引証」といいます。学生が学術研究用、実習用、帰省用等として文部科学省から交付を受けているもので、以上の目的で片道101kmを超える旅行をする場合に普通運賃が割引になる制度です。使用にあたっては、趣旨をよく理解して使用計画を立ててください(交付枚数は1回2枚まで)。

なお、学割は発行日から3ヶ月以内に使用しないと無効になります。

申込・発行場所は、「3.各種証明書について」を参照してください。

10. 紛失物、拾得物、盗難の届について

大学構内で忘れ物や落し物をしたり、拾い物をしたときは、遺失物センター(2号館1階)に届け出てください。

また、構内での盗難が最近増えているので、貴重品類は必ず身に付けてください。

もし、盗難にあった時には速やかに学生生活部学生生活課まで届け出てください。

11. 就職相談、健康管理、「こころ」の健康相談、大学礼拝、資料センターについて

1. 就職相談について

進路・就職センター(17号館2階)では、大学院生の就職の個別相談にも応じています。希望者は、進路・就職センター窓口に申し出てください。

学生ポータル「進路・就職」から Web Ash を展開することにより、web上で本学宛の求人票、セミナー案内、入社試験報告書、OB・OG情報等を検索・閲覧することもできます。

進路・就職センター掲示板には、公務員関係、教員募集、民間企業説明会等の各種案内が掲示されます。Web Ash や掲示を利用し、希望に合う求人がある場合は各自所定の手続きをしてください。

また、資料室のファイル等も自由に閲覧することができます。

2. 健康管理について

在学中は、健康で充実した学生生活を送ることが必要です。本学には、保健管理センター(7号館1階)が設置されています。

〔健康診断〕健康診断は、青山学院大学学生共通細則第9条により受診の義務があります。指定日時に必ず受診してください。健康診断日程は、保健管理センターホームページ、学内掲示板等で確認できます。

〔健康相談〕病気の診断、検査、健康相談、保健指導を行なっています。心身の不調を感じる時は、気軽に保健管理センターを利用してください。

3. 「こころ」の健康相談について

学生相談センター(7号館1階)では、大学院生の相談も受付けています。大学および日常生活において生じる、さまざまな問題について、共に考え、解決の道を見出していく場所です。

学生相談センターでは、個人カウンセリングのほかに、図書の貸出・性格テストなどを実施しています。詳細については、学生ポータルや7号館中央口脇の掲示板を参照してください。

より豊かで有意義な学生生活を送るために、気軽に利用してください。プライバシーの保持には十分な留意をしています。

4. 大学礼拝について

大学では、キリスト教活動の中心に礼拝を位置づけており、月曜から金曜まで毎日午前10時30分～11時に、火曜日の午後6時～6時30分にガウチャー記念礼拝堂で行なっています。大学礼拝はキリスト教の信仰を土台とする青山学院の精神を最も具体的に示す場であるとともに、学生のみなさんにキリスト教による人格教育を行なう場でもあります。礼拝の説教者は主として宗教主任、宣教師、学内のクリスチャン教師があたるほか、教会の牧師や海外からの来訪者を招くこともあります。英語礼拝や特別礼拝(チャペルウィーク、クリスマスなど)もあり、大学院生も礼拝には積極的に参加してください。なお、詳細は「青山学院大学礼拝週報」(宗教センターで毎週発行)をご覧ください。

5. 資料センターについて

資料センター(間島記念館2階)には、140年余にわたる青山学院全体の歴史に関する資料が保管されています。また、明治期キリスト教関係図書、メソジスト教会関係資料、わが国明治期英語・英文学関係図書等も保存され、閲覧ができます。

また、青山学院史関連の展示を見学することができます。

特定の研究目的を持って希望される場合にレファレンス、閲覧の利用ができますが、なるべく事前に連絡をしてください。

12. 緊急時の「授業の取り扱い」および「伝達手段」について

事故、災害などにより通常利用している交通機関の運行が停止した場合の取扱いは次のとおりとします。下記2.および3.の場合は、大学ホームページで確認してください。

1. 通常利用している交通機関運休時における対応

- ① 代替交通機関を利用して登校が可能と判断できた場合には、危険な状況でない限り、極力、登校するよう努めてください。
- ② 代替交通機関の利用がかなわず登校できなかった場合には、専門職大学院教務課で「交通機関不通による授業欠席届」を受け取り、交通機関等が発行した遅延証明書、事故証明書等を添えて、授業担当者に提出して欠席分の学習補填の指示を受けてください。
※研究科ごとに特段の取り扱いがある場合は、その指示に従ってください。

2. 台風の接近時などの対応

台風の接近等による被害が予想される場合には、休講等の措置がとられることがあります。

3. 大規模地震の発生が予想されるときへの対応

- ① 大規模地震対策特別措置法による「地震防災対策強化地域判定会」の招集が報道された時点で休校措置がとられます。
- ② 警戒宣言が解除され、または「判定会」が解散されたときは、休校を解き、平常授業に戻ります。

13. 個人情報の取り扱い

学校法人青山学院では、「個人情報の保護に関する法律」に基づき、以下のとおり個人情報保護基本方針を策定し、設置する学校の学生、生徒、児童及び園児、その保証人や保護者、卒業生並びに本法人の教職員等の個人情報保護の取り組みを実施しています。

学校法人青山学院 個人情報保護基本方針

学校法人青山学院(以下「本法人」という。)は、個人情報保護の重要性について深く認識し、以下のとおり個人情報保護基本方針を策定して、個人情報保護の取り組みを実施してまいります。

1 個人情報の定義

個人情報とは、生存する個人に関する情報で、以下のいずれかに該当するものをいいます。

- (1) 氏名、住所、生年月日、電話番号又は電子メールアドレス等、特定の個人を識別することができるもの
- (2) その情報のみでは特定の個人を識別できないものの、他の情報と容易に照合することができ、この照合により特定の個人を識別することができるもの

2 個人情報の取得

本法人は、個人情報の取得に当たりましては、利用目的をできる限り明示した上で、その利用目的を達成するために必要な範囲で、適正な手段により取得します。なお、利用目的は、法令の定めによる場合を除き、本人(個人情報から識別される特定の個人)に通知又は公表します。

3 個人情報の利用

本法人は、個人情報の利用に当たりましては、あらかじめ本人の同意を得た場合又は法令の定めによる場合を除き、明示した利用目的の範囲内で取り扱います。また、データベース化された個人情報を第三者に提供する場合には、法令の定めによる場合を除き、あらかじめ本人の同意を得るようにします。

4 個人情報の管理

本法人は、個人情報の漏えい、紛失、破壊、改ざん又は不正アクセス等のリスクを認識し、これらを防止するための必要かつ適切な安全管理措置を講ずるとともに、本法人に勤務する者に対して、また個人情報の取り扱いを委ねる外部委託先等に対して、必要かつ適切な監督を行ってまいります。

5 個人情報の開示、訂正、利用停止、削除等

本法人は、データベース化された個人情報について、本人から所定の手続により開示、訂正、利用停止、削除等の請求がなされた場合には、法令の定めに従い、すみやかに対応します。

また、取り扱う個人情報について、本人から苦情があった場合には、迅速かつ適切に取り組み、そのための体制整備に努めます。

6 遵守すべき法令、指針等

本法人は、個人情報の取り扱いに当たりましては、個人情報保護に係る法令及び関係官庁が定める指針並びにこの基本方針を遵守いたします。

7 個人情報保護に対する取り組みの継続的改善

本法人は、個人情報保護に関する管理体制及び個人情報保護に対する取り組みについて、適宜見直し、改善してまいります。

学校法人青山学院

在学生、在校生等の個人情報の具体的な取り扱いについては、次ページをご参照ください。なお、上記の取り組みについては、ホームページにも掲載しています。

(<http://www.aoyamagakuin.jp/siteguide/privacypolicy.html>)

【個人情報保護の取り組みに関するお問合せ先】

学校法人青山学院総務部法務課 東京都渋谷区渋谷 4-4-25 電話 03-3409-6436

学校法人青山学院の園児・児童・生徒・学生、保護者・保証人の方々にかかわる個人情報の取扱い

1. 学校法人青山学院(以下「本法人」といいます。)の園児・児童・生徒・学生等(以下「生徒等」といいます。)の主な個人情報は、次のとおりです。
 - ① 生徒等本人の氏名・住所・電話番号・生年月日・出身校等
 - ② 保護者または保証人(以下「保護者等」といいます。)の氏名・住所・電話番号(自宅および緊急連絡先)・職業・本人との続柄・学費振替口座等
 - ③ 生徒等の学籍・成績・健康診断・在学中の活動履歴情報等
2. 上記1.の情報は、「学校法人青山学院個人情報保護に関する規則」に基づき、本法人が設置する学校(以下「設置学校」といいます。)および設置学校の部局等において、生徒等の在籍管理、教育、生徒指導・支援等の業務ならびに当該業務に付随する生徒等・保護者等への連絡・通知など、教育に必要な範囲でのみ利用いたします。なお、利用する具体的な業務は次のとおりです。

- ① 入学時の学籍作成
- ② 学籍および教務管理
- ③ 課外活動、福利厚生、経済援助等、学生生活全般の支援
- ④ 進路・就職活動の支援
- ⑤ 学費の収納管理
- ⑥ 学内施設設備利用管理
- ⑦ 寄付金等の募集案内
- ⑧ 生徒等および保護者等への事務連絡通知
- ⑨ 各設置学校での一貫教育に係る成績等の調査・分析
- ⑩ その他各設置学校独自の利用目的

なお、本法人が入手した個人情報の一部は、各設置学校の後援会と共同で利用いたします。詳細については、別途お知らせいたします。

3. 上記2.の業務を行う際には、本法人が入手した個人情報の漏洩、流出、不正使用等が生じないように必要な措置を講じます。また、個人情報を取り扱う業務を学外に委託するときは、委託先業者との間で契約を交わし、委託先に必要かつ適切な管理を義務付けます。
4. 各設置学校卒業者の個人情報は、青山学院校友会に対し、当該組織の活動に必要な範囲で提供します。また、本法人が100%出資しております株式会社アイビー・シー・エス(株式会社青学サービスより名称変更)に、各種ご案内発送等のため必要な情報を提供することがあります。
5. 本法人は、上記2～4のほかには、特にご承諾いただいた場合を除いて個人情報を利用または第三者に提供しません。ただし、「個人情報の保護に関する法律」により第三者提供が認められている場合は、この限りではありません。
6. 青山学院大学および青山学院女子短期大学は学生への教育・指導をより適切に行うために、保証人の皆様にご理解とご協力をお願いしております。したがって、教育的配慮の必要性から保証人に対して学業成績等の開示や修業、履修状況等について相談を行っています。特別な事情により保証人に学業成績等の開示等を行うことに不都合がある場合は、大学においては、学務部教務課(青山キャンパス)または相模原事務部学務課(相模原キャンパス)に、女子短期大学においては、事務部教務課にご連絡ください。

※青山学院における個人情報保護への取り組みについては、青山学院ホームページ(下記)を参照してください。

<http://www.aoyamagakuin.jp/siteguide/privacypolicy.html>

V.授業時間割

2018年度 国際マネジメント研究科 時間割表【前期】

	No. 月				No. 火				No. 水			
1限 9:00 ↓ 10:30												
2限 11:00 ↓ 12:30					71020 他研究科科目 会社法			浜辺 17802				
3限 13:20 ↓ 14:50	70001 必修 FULL	マーケティング基礎【A】	黒岩 17810	70036 必修 FULL	アカウンティング基礎【A】	市野 17810	正課外科目	指定英語能力認定講座				
	70004 必修 FULL	企業経営の経済学【B】	福井 17809	70037 必修 FULL	企業倫理とコンプライアンス【B】	高橋 17809	正課外科目	指定英語能力認定講座				
	70002 S&O FULL	ゲーム理論とマネジメント	北野 17801									
4限 15:05 ↓ 16:35	70007 必修 FULL	マーケティング基礎【B】	黒岩 17810	70040 必修 FULL	アカウンティング基礎【B】	市野 17810	正課外科目	指定英語能力認定講座				
	70005 必修 FULL	企業経営の経済学【A】	福井 17809	70041 必修 FULL	企業倫理とコンプライアンス【A】	高橋 17809	正課外科目	指定英語能力認定講座				
	70006 基本 FULL	マクロ経済学	藤井 17801	70044 F&A FULL	ファイナンス会計演習 I	武田 H1115						
	70009 S&O FULL	計量経済学とマネジメント	北野 17806	70045 OIS FULL	オペレーション・情報システム演習 I	井田 H1116						
	57304 他研究科科目	社会調査法 II	矢野 3407									
5限 16:50 ↓ 18:20	70013 F&A FULL	国際ファイナンス	武田 17802	70046 F&A FULL	インベストメント	武田 17805						
	71020 他研究科科目	環境法(1)	奥田 17801	72044 他研究科科目	企業法 I (会社法)	重田 16202						
	71019 他研究科科目	知的財産法(1)	山口 17806									
	57308 他研究科科目	社会調査法 I	芝井 216									
	57305 他研究科科目	社会統計学	福島 15402									
6限 18:30 ↓ 20:00	70015 基本 共通	エンクセスとビジネス	西谷 17806	70049 必修 FLEX	企業倫理とコンプライアンス【C】	高橋 17809	70069 基本 共通	経営史	阿部 17802			
	70016 基本 共通	ビジネスと国際環境	高橋 17801	70048 必修 FLEX	統計分析 I【D】	森田 17810	70073 OIS 共通	ITと経営戦略	森 17801			
	70018 S&O FLEX	マネジメント演習 I	藤井 17805	70057 MKT 共通	農業マーケティング	名川 17802	70076 AAL 共通	アドバンス・コーポレート・コミュニケーション	北川/佐藤 17810			
	70021 MKT 共通	マーケティング・リサーチ	萩原 17809	70054 F&A FLEX	インベストメント	武田 17805	70077 AAL 共通	ビジネス・アナリシス	森田/吉野 17807			
	70020 F&A FLEX	国際ファイナンス	武田 17802	70059 F&A 共通	タックス・プランニング	宮田 17804	70074 AAL 共通	ビジネス・プランニング I	保々/高橋 17809			
				70060 OIS FLEX	オペレーション・情報システム演習 I	井田 H1116	70078 AAL 共通	マーケティング・プランニング・プロジェクト	宮副/黒岩 H1115			
				70050 共通 共通	統計的分析論 I	福井 17806	72073 他研究科科目	企業法 II (会社法)	重田 16302			
				70051 共通 共通	医療経済学	稲垣 17808						
				53312 他研究科科目	キリスト教学	西谷 17305						
7限 20:10 ↓ 21:40	70029 S&O FLEX	計量経済学とマネジメント	北野 17806	70063 必修 FLEX	企業倫理とコンプライアンス【D】	高橋 17809	70076 AAL 共通	アドバンス・コーポレート・コミュニケーション	北川/佐藤 17810			
	70026 S&O 共通	新事業とベンチャー	石井 17810	70062 必修 FLEX	統計分析 I【C】	森田 17810	70077 AAL 共通	ビジネス・アナリシス	森田/吉野 17807			
	70031 MKT 共通	マーケティング演習 I	MAYHEW 17805	70065 MKT 共通	アドバンス・マーケティング	黒岩 17804	70074 AAL 共通	ビジネス・プランニング I	保々/高橋 17809			
	70033 F&A FLEX	ファイナンス会計演習 I	武田 H1115	70066 F&A 共通	ファイナンス会計演習 I	福井 17806	70078 AAL 共通	マーケティング・プランニング・プロジェクト	宮副/黒岩 H1115			

2018年度 国際マネジメント研究科 時間割表【後期】

	No. 月		No. 火		No. 水	
1限 9:00 ↓ 10:30						
2限 11:00 ↓ 12:30			70035:基本 FULL	プレゼンテーション・スキル 井田 H1116		
3限 13:20 ↓ 14:50	70003:F&A FULL	コーポレート・ファイナンス 高橋 17802	70038:S&O FULL	人材マネジメント 須田 17802	正課外科目	指定英語能力認定講座
	72004:他研究科科目	企業法Ⅱ(会社法) 重田 16302	70039:OIS FULL	オペレーションズ・情報システム(上級) 井田 H1116	正課外科目	指定英語能力認定講座
4限 15:05 ↓ 16:35	70008:S&O FULL	マネジメント演習Ⅰ 北野 17805	70042:基本 FULL	統計分析Ⅱ 森田 231	正課外科目	指定英語能力認定講座
	70010:F&A FULL	財務会計 福井 17803	70043:S&O FULL	企業戦略 中野 17801	正課外科目	指定英語能力認定講座
	57303:他研究科科目	社会調査論Ⅰ 小堀 123				
5限 16:50 ↓ 18:20	70012:基本 FULL	制度環境と企業経営 藤井 17803	70047:F&A FULL	テリパティブ 武田 17804	70068:F&A FULL	管理会計 望月 17803
	70011:基本 FULL	イングリッシュ・コミュニケーション FRANCIS 17801				
	57307:他研究科科目	社会調査論Ⅱ 福島 17711				
6限 18:30 ↓ 20:00	70017:基本 共通	文化と宗教から見るビジネスエッセンス 西谷 17804	70053:S&O FLEX	企業戦略 中野 17801	70070:MKT 共通	セールス・マーケティング 高木 17801
	70014:基本 FLEX	イングリッシュ・コミュニケーション FRANCIS 17801	70052:S&O FLEX	人材マネジメント 須田 17802	70071:F&A FLEX	管理会計 望月 17803
	70019:F&A FLEX	コーポレート・ファイナンス 高橋 17809	70056:MKT 共通	ブランド戦略 松浦 17810	70072:OIS FLEX	インターネット・ビジネス 森 17802
	70022:F&A FLEX	財務会計 福井 17806	70055:F&A FLEX	テリパティブ 武田 17804	70076:AAL 共通	アドバンスト・コーポレート・コミュニケーション 北川/佐藤 17810
	70023:OIS FLEX	ビジネスデータ分析 岩井 17807	70058:F&A 共通	ファイナンス会計演習Ⅱ 榑原 17806	70077:AAL 共通	ビジネス・アナリシス 森田/吉野 17807
			70061:OIS FLEX	オペレーションズ・情報システム(上級) 井田 H1116	70075:AAL 共通	ビジネス・プランニングⅡ 保々/高橋 17809
7限 20:10 ↓ 21:40	70025:基本 FLEX	制度環境と企業経営 藤井 17803	70067:基本 FLEX	統計分析Ⅱ 森田 216	70079:MKT 共通	ファッション・リテイリング 宮副 17801
	70024:基本 共通	ビジネス・フィロソフィー 高橋 17808	70064:MKT 共通	CRM戦略 坂本 17809	70076:AAL 共通	アドバンスト・コーポレート・コミュニケーション 北川/佐藤 17810
	70028:S&O 共通	ソーシャル・アントレプレナー 熊平/小林 17802			70077:AAL 共通	ビジネス・アナリシス 森田/吉野 17807
	70027:S&O FLEX	マネジメント演習Ⅰ 北野 17804			70075:AAL 共通	ビジネス・プランニングⅡ 保々/高橋 17809
	70032:MKT 共通	マーケティング演習Ⅱ MAYHEW 17805				
	70030:F&A 共通	企業財務戦略 山本 17810				
	70034:F&A 共通	ファイナンス会計演習Ⅱ 福井 17806				

No. 木				No. 金				No. 土				
								70142	S&O 共通	イノベーション・マネジメント	保々	17809
								70143	F&A FLEX	ファイナンシャル・レポート	北川	17810
70080	基本 共通	ビジネス・ゲーム基礎	岩井 H1115	70114	必修 FULL	経営戦略基礎【A】	澤田 17810	70145	必修 FLEX	ファイナンス基礎【C】	中里	17810
								70154	必修 FLEX	オペレーションズ・マネジメント基礎【D】	細田	17809
								70151	MKT 共通	地域活性化のプランニング	宮副	17801
								70152	F&A 共通	応用財務諸表論	市野	17802
								70153	OIS 共通	オペレーションズ・情報システム演習Ⅱ	井田	H1116
								70149	共通 共通	ヘルスケア・マネジメント	加藤	17804
70084	必修 FULL	ファイナンス基礎【A】	中里 17810	70117	必修 FULL	経営戦略基礎【B】	澤田 17810	70157	必修 FLEX	経営戦略基礎【C】	澤田	17810
70087	必修 FULL	オペレーションズ・マネジメント基礎【B】	細田 17809	71075	他研究科科目	消費者法	河上 17808	70158	必修 FLEX	ファイナンス基礎【D】	中里	17809
70085	基本 FULL	企業システム論	藤井 17801					70162	基本 FLEX	企業システム論	藤井	17803
								70163	S&O 共通	マネジメント演習Ⅰ	保々	17806
								70164	F&A FLEX	財務諸表論	市野	17802
								70165	OIS 共通	サプライチェーン・マネジメント	細田	H1115
								70161	共通 共通	統計的分析論Ⅱ	森田	217
70091	必修 FULL	ファイナンス基礎【B】	中里 17810	70120	S&O FULL	グローバル・マネジメント	中野 17801	70167	必修 FLEX	経営戦略基礎【D】	澤田	17810
70095	必修 FULL	オペレーションズ・マネジメント基礎【A】	細田 17809	70123	F&A FULL	財務諸表論	市野 17810	70176	必修 FLEX	オペレーションズ・マネジメント基礎【C】	細田	17809
								70169	基本 共通	統計分析Ⅱ	森田	217
								70172	MKT 共通	マーケティング演習Ⅱ	宮副	17805
								70175	F&A 共通	企業の資金調達	小野	17802
								70174	F&A 共通	ファイナンス会計演習Ⅱ	北川	17804
								70180	AAL 共通	インターネット・ビジネス・プロジェクトⅡ	井田/小宮	H1116
								70181	AAL 共通	ファイナンス&テクノロジー	武田	H1115
70096	MKT FULL	消費者購買行動	MAYHEW 17802	70126	F&A FULL	ファイナンシャル・レポート	北川 17801	70183	基本 共通	マクロ経済データ分析	福井	17801
								70182	基本 FLEX	プレゼンテーションスキル	清水	17805
								70184	F&A 共通	証券市場分析	中里	17807
								70180	AAL 共通	インターネット・ビジネス・プロジェクトⅡ	井田/小宮	H1116
								70181	AAL 共通	ファイナンス&テクノロジー	武田	H1115
								70185	AAL 共通	プロジェクト・レポート	澤田/須田	17803
									正課外科目	TOEIC対策特別講座		17802
70100	MKT 共通	マーケティング・コミュニケーション	小川 17809	70128	S&O FLEX	グローバル・マネジメント	中野 17806	70185	AAL 共通	プロジェクト・レポート	澤田/須田	17803
70105	F&A 共通	金融資本市場概論	廣木 17810	70131	MKT 共通	マーケティング・ストラテジー・ゲーム	MAYHEW 17807		正課外科目	指定英語能力認定講座		
70102	F&A 共通	ファイナンス会計特別講座 (証券投資の基礎)	安田 17802	70129	F&A FLEX	企業合併・買収	吉永 17801		正課外科目	指定英語能力認定講座		
70101	OIS 共通	デジタル・マーケティング	進藤 17803	70133	F&A FLEX	財務諸表論	市野 17810					
72101	他研究科科目	企業法Ⅰ(会社法)	重田 16201	71085	他研究科科目	金融と法(2)	大垣 17802					
70111	MKT FLEX	消費者購買行動	MAYHEW 17801	70135	S&O 共通	マネジメント演習Ⅱ	中野 17806		正課外科目	指定英語能力認定講座		
70113	OIS 共通	オペレーションズ・情報システム演習Ⅱ	細田 H1115	70137	MKT 共通	マーケティング戦略	宮副 17809		正課外科目	指定英語能力認定講座		

17801～17810教室 17号館8階
H1115, H1116 17号館11階
216, 217 2号館1階
231 2号館3階

MEMO

MEMO

青山学院スクール・モットー
地の塩、世の光
The Salt of the Earth, The Light of the World

青山学院大学 専門職大学院 国際マネジメント研究科